

# JAしまねびより

2019

# 3

March Vol.36

特集

島根のいいもの再発見!! 「松江市 葉ワサビ」 くにびき地区本部

来月の  
外勤日は

4月20日(土)



島根には誇れる農産品がたーっくさん！  
**島根のいいもの再発見!!**  
 直撃・生産者インタビュー



お話を伺った、藤田さん(左)と松原さん(右)。

## 【松江市 葉ワサビ】

3月は、くにびき地区本部。松江市八雲町で、葉ワサビの生産に取り組んでいる「八雲町わさび生産組合」の松原絢子さん、藤田弓子さん、お二人にお話を伺ってきました。



八雲町の葉わさびはこの時期から5月ごろまでの間、出荷が続く希少品。

東西に長く広がり、海も山もある自然環境豊かな島根県。島根には、胸を張って誇れる農産品が実は多種多様にあるんです。毎月、その農産品を紹介、生産者の生の声を聞いていきます！



松江市市街地とは違い、山里という言葉がまさに当てはまる空気感がありました。

約50年前、益田市匹見町でワサビの生産に精通していた県の農業改良普及員の方が松江に赴任してきました。八雲町の山には古くからワサビが自生しており、普及員の強い勧めでワサビの生産に取り組みもうという気運が高まって矢谷地区で栽培がはじまりました。ワサビはどこでも栽培できるといってもいいかもしれません。例えば松江市内の日の当たる場所などでは栽培できません。気候が涼しく木漏れ日程度の強い日差しが差し込まない場所、湿気が多い、山影の谷底で綺麗な水が流れているなど、生育するにはいくつもの条件があります。普及員から矢谷地区はまさにこの条件にぴったりだということ、近くの山で自生しているワサビの場所を中心に徐々に栽培面積を増やしていきました。

**葉ワサビを生産するきっかけを教えてください。**



ハウスを上手に活用することで安定した品質と出荷を実現させている。

私たちの場合は山で育てたワサビを直接収穫するのに加えて、収穫時期を早めるためにハウスに定植しています。10月頃に山にあるワサビを根ごと抜き取りハウスの土に定

**どのように栽培するのですか？**





植。ワサビはとてもデリケートな山菜で、肥料をやらずに病気や虫が付きやすくなります。定植後は肥料を最低限に抑え、土の水分の状況を見ながら必要であれば水やりを行います。生育が進み葉の部分の直径10センチ、茎が15センチのものを摘み取り、100グラムの束にして20束入り1ケースとして出荷しています。山で直接収穫するものは1週間おきに摘み取る場所を変えていきます。収穫は早くて2月ごろからで5月まで出荷が続く、年間で100ケース前後出荷しています。おもに地元の各市場に出荷し、近隣の旅館や料亭などでワサビ漬けなど旬の山菜料理として使われています。

### 栽培していて大変なことや、こだわりなどありますか？

見ていただくかわかりませんが、山で栽培している場所は自宅から2キロの山の中です。軽トラック1台がかるうじて通る、真横は川が流れている危険な場所です。運転に細心の注意を払いながら進んでいきます。ワサビを育てている場所



こんなところで??と思うほど山あいでも葉わさびの栽培が行われていました。

は平坦な場所だけではなく山の斜面にも植えていますので、足腰の負担は大きいです。そういった場所です。スペースを見つけては株分けしたワサビを植えて増やしています。この山中でも肥培管理し成長を促しています。また、収穫の終わったハウスのワサビは夏場の高温で枯れてしまうので再度、山に戻し植え戻します。植え直したワサビは3年ほど山で寝かせて株を改めて成長させ、株分けで増やすか、ハウスに戻して葉を収穫しています。昔からワサビが栽培できる場所には両面シダが自生しているといわれていますが、そのシダを刈ってワサビの栽培する場所を確保する必要があります。シダの根まで取ってしまうと土が緩み斜面が崩れて



山(畑)を歩くと立派な葉わさびが所々に。

しまいかもしれないので根元を残して鎌で茎だけを刈ります。収穫は一定の場所で全量摘み取るわけではなく、出荷規格に準ずる大きさのものだけを採りながら摘み取りますので、時間がかかる作業です。

### 葉ワサビのオススメの食べ方などありますか？

みなさん馴染みがあると思いますが「ワサビ漬け」がやはり美味しいと思います。水洗いのあと陰干しを行い、塩もみしてアクを取り醤油とみりんなどに漬けます。すがすがしいワサビ特有の風味と鼻に突き抜ける爽快なピリツと

## 葉ワサビ 一口メモ

島根県のワサビの生産は、水ワサビ・畑ワサビ合わせて全国有数の産地。長野、岩手、静岡が一大産地で、次いで高知、島根と栽培が盛んに行われている。島根県のワサビといえば益田市匹見町が生産地として有名だが、県東部では古くから八雲町で葉ワサビの生産が行われてきた。八雲町ワサビ生産組合員数は20人前後だが昨年出荷した生産者は7人ほど。このうち4人でハウスを活用した栽培に取り組んでいる。現在の担い手は高齢化が進んでおり、新規就農者の確保が今後の課題。こだわりを持って作られた葉ワサビは市場から高く評価されており、県東部の貴重な旬の食材として一定の出荷が期待されている。



松原さんお手製の「ワサビ漬け」をよばれました。適度な辛味でクセになる味でした。

した辛味、シャキシャキ感を楽しんでもらえたらと思います。ワサビは細胞を壊すとワサビが持つ酵素の働きで辛味が生成されます。叩いたり寝かせたりして繊維が壊れると辛味が増しますのなるべく辛いや方が良い方は参考にしてください。昔からワサビは怒って包丁の後ろで叩くと辛くなるといわれるのはそのためです。

### 今後の抱負や展望を聞かせてください。

特殊な場所と条件が必要なワサビの生産はどこでも簡単に生産することができない貴重な



お二人が作られる「ワサビ漬け」は、きっと辛くないと思います。とても元気で優しいお二人でした。

重なる山菜ですが、後継者不足により年々、生産者が減っています。一方で季節を感じる旬の山菜として一定の需要があり、古くから日本で親しまれているワサビの食文化が途絶えないよう願っています。ご覧のように山中であっても手入れをしているので一定の規模が確保できています。一度荒廃してしまうと元に戻すのは至難の技です。担い手が確保できた場合に備え、できる限り生産を続けていきたいです。

# ＼チャレンジ／「JA自己改革」



「農業者の所得増大」「農業生産の拡大」「地域の活性化」の3つを基本目標に、JA自らが進める改革のことをJA自己改革と言います。JAしまね農業戦略実践3カ年営農計画の取り組みはもとより、食農教育や社会貢献活動等を通じて、地域活性化と住みよい地域社会づくりをめざします。

## 「ふるさとの恵みを次世代へ」 JAしまねテレビCM放映中!

JAしまねは、生産者の皆様をはじめとした「農」にかかわる全ての方とともに、島根の農業を維持・発展させ、ふるさとの恵みを次の世代、また次の世代へと繋げることが使命のひとつと考えています。

こうしたJAの想いを、広く県民の皆様にご覧いただくため、JAしまねのイメージCMを今年度初めて制作しましたのでご紹介します。

QRコードにアクセスいただくと、CMと併せて制作した見どころいっぱいのショートムービーをご覧ください。

JAしまねの「地産都商」を高校生と共に!



「販売体験」編



島根の担い手の、情熱と自信と誇り



「担い手」編



新たな生産者とともに歩むJAしまねの取組



「新規就農者」編



地域に根付く、JAしまねの「食農教育」



「愛菜カレーの日」編



ご紹介したCMのうち「愛菜カレーの日」編(30秒ver.)は、第43回島根広告賞のテレビCM部門で銅賞を受賞しました。

今後も定期的にCMを制作し、JAしまねの想いを発信してまいりますのでご期待ください。



# JAしまね農業振興支援事業 活用事例のご紹介

JAしまねでは、経営拡大に向けた基盤整備や機械等の更新対策、県域でのモデル事業を実施するために、「JAしまね農業振興支援事業」に取り組んでいます。

## 【益田市】 山本 仁成さん

益田市飯田町でメロンやトマトを栽培する山本仁成さん（24歳）は、就農して4年目の春を迎えようとしている。

実家が同市隅村町の水稲農家という山本さんは、地元の農林系高校を経て島根県立農林大学校へ進学、同校で野菜を専攻したことを機に施設園芸での就農を決意。卒業後の就農に向けた研修期間中には、益田メロン部会の部会長を務めた同市飯田町の渋谷勉さん（62歳）から、1年間みっちりメロン栽培の基礎を学んだ。

就農時には、国・県の補助事業とJAしまね農業振興支援事業の新規就農者整備支援の導入により、パイプハウスと動噴等を整備。現在7棟のパイプハウスで経営し、うち4棟のパイプハウスはメロン部会員から借り受け、栽培面積が減少するメロン産地において栽培技術とともにハウス施設も着実に受け継がれている。

今後の目標を「さらに栽培技術を磨くことを第一とし、安定した経営を行っていきたい。」と掲げた山本さんは、今年からメロン部会の技術委員に選出され、メロン産地の担い手として期待されている。



## 理事会情報（1月30日開催）

- 協議事項**
- ①平成31年度国庫及び県単補助事業の実施について
  - ②「JAしまね安全・安心な農産物づくり運営規程」の設定について
  - ③島根おち地区本部自動車事業廃止について
  - ④平成30年度決算監事監査報告書整備改善を要する事項（個別意見書）への回答について
  - ⑤島根県常例検査の回答について
  - ⑥事業改革を踏まえた今後の機構改革の方向性について
  - ⑦平成31年3月1日付け機構改革の実施について
  - ⑧理事退任にかかる対応について
  - ⑨島根JAビルの使用および本店機能と場所のあり方の検討について
  - ⑩常勤理事の他の団体理事等への就任について
- 報告事項**
- ①販売戦略室の活動状況について
  - ②収入保険制度への加入状況について
  - ③担い手サポートセンター（担い手対策課）の活動報告について
  - ④米穀園芸情勢について
  - ⑤平成31年度生乳取引交渉について
  - ⑥中国5県乳代精算システムの統一に係る乳価テーブルの検討経過について
  - ⑦平成31年度家畜市場開設日程について
  - ⑧畜産情勢について
  - ⑨段階別価格の改定について
  - ⑩ドローンの取り組みについて
  - ⑪利用者宛て直送DMの一部廃止について
  - ⑫平成30年度第3四半期における余裕金の運用状況について
  - ⑬未収金の償却について
  - ⑭組合と理事との取引（契約）の報告について
  - ⑮平成30年度12月末決算及び事業実績について
  - ⑯農林中央金庫への永久劣後ローン（追加募集）引受け結果について
  - ⑰総合ポイントにおける平成30年12月末失効ポイントについて
  - ⑱役員による担い手訪問等の取り組み状況の報告について
  - ⑲平成30年度12月末組合員の加入及び脱退の状況について
  - ⑳平成30年度賦課金徴収状況について（第2回報告）
  - ㉑役員推薦会議推薦委員について

## 雲南

### 連携強め特産後押し 営農指導員販促も

雲南地区本部では、JAアグリ島根や販売店と連携し、暖冬の影響で消費が落ち込んでいる鍋物商材のPRのために、管内で生産される下仁田系の白ネギ「うんなんなべちゃん葱(ねぎ)」の販売促進活動を行っています。

今年度は同地区本部の高橋英次営農指導員らが、松江市内と雲南市内の3カ所のAコープでネギの試食を行うとともに、電子レンジで作れる簡単レシピを配付しました。高橋営農指導員は「少しでも生産者の皆さまのやる気につながれば」と営農指導に加え販売にも力を注いでいます。

肉厚で軟らかいこのネギは、加熱することで甘さが引き立ち、葉まで食べられるため、お買い得感があると評判を呼んでおり、Aコープだいう店の担当者は「レシピも好評でリピーターも増えている」と話します。

試食した来店者は「食べ応えがあって美味しい。見かけたら買って帰りたい」とネギを手に取り笑顔で話しました。



レシピを使いネギをPRする高橋営農指導員

## くにびき

### サンサン女子大ワイン講座 香りと味を楽しみながら学ぶ

くにびきサンサン女子大は1月30日、レストラン・リバービューでワイン講座を開講し、学生34名がディナーを美味しく頂きながら、ワインを楽しむコツやテーブルマナーについて学びました。

当日は、同レストランのオーナーでシニアソムリエの川中実さんが講師となり、ワインの基礎を分かりやすく手ほどき。始めにワイングラスと紙コップでテイastingし、味と香りの違いを体感しました。その後、料理と共に赤と白2種類のワインを飲み比べ、産地や品種による香りや味の違いを感じながらワインの奥深さを学びました。川中さんは「ワインは様々な料理と合う。いろいろ試して楽しんでほしい」とワインの魅力を伝えました。

学生は「料理との相性を実感することができた。好きな組み合わせを見つけた」「ワインの魅力が伝わった」と笑顔で話しました。



ワインの奥深さについて話す川中講師

## 隠岐

### 地域の婦人部が終活研修会

隠岐の島町原田銚子地区の銚子集会所で2月16日に開催された「終活研修会」で、主催者の銚子地区婦人部から研修講師の派遣依頼を受け、隠岐地区本部経済部典礼課より職員1名が出席しました。

当日は19名が出席し、終活についての話を聞くのは初めてという方が多い中、主にエンディングノートをもとにした終活についての講演を行い「人生最期の事前準備としてだけではなく、ご自身の人生の振り返りや残りの人生をより良く生きるための活動」としてお話をさせていただきました。講演終了後には、現在、隠岐地区本部が取り組んでいる地域の活性化活動等についてご紹介をさせていただき研修会は終了となりました。皆さんにとって今回の研修会がきっかけとなり、何かのお役に立つことを心より願っています。



## やすぎ

### 新春お米プレゼント抽選会開催

やすぎ地区本部は1月31日、JALまねの「金芽米」などが当たる新春プレゼントクイズの抽選会を行いました。

応募総数は1,439通で、市内を中心に県内外からもたくさんの方の応募がありました。抽選者を務めた伊藤精一地区本部長、(株)やすぎトーヨーの渡邊健次代表取締役社長、東洋ライス株式会社の部屋泰伸専務取締役らが、クイズ正解者の中から抽選を行いました。結果30名の方が当選され、昨年新発売した「金芽米にこまる」を発送しました。

伊藤地区本部長は「毎年たくさんのご応募をいただき、嬉しく思っています。健康に良く、環境に優しく、美味しい金芽米をぜひ味わってほしい」と話しました。



左から渡邊社長(やすぎトーヨー)、伊藤本部長、部屋専務取締役(東洋ライス)

## 食農教育出前授業で豆腐作り

JA斐川女性部員6名と出東地区の中間敦司さんは2月5日、「食農教育出前授業」として管内の出東小学校を訪れ、4年生30人を対象に豆腐作りを指導しました。大豆は中間さんの指導で、児童たちが学校の畑で種をまき収穫、調整したものを使用し、女性部員の協力で、水に浸しておいた大豆をミキサーにかけて豆乳とおからにこし分ける作業や、にがりを加えて固まった豆乳を型に流し入れる作業などをして、豆腐に仕上げる過程を学びました。出来上がった豆腐を試食した児童たちは「自分たちで作った豆腐は、お店のものより美味しい」と話し、JA女性部担当職員は「子供たちが少しでも食と農に興味を持ってくれると嬉しい。総合授業の一環として出前授業も定着し毎年行っている、今後も様々な活動を通して地域への食農教育活動に力を入れていきたい」と話していました。出前授業での豆腐作りは荘原小学校と中部小学校でも行われました。



## 第3回 女子講座の開催

海士町菱浦公民館で2月16日、第3回女子講座「アロマ & ヨガ」を開講しました。アロマ講座は「島のほけんしつ」の島根輝美講師に、ヨガ講座は藤本かおりインストラクターに指導していただきました。今回の参加した14名はほとんどが初体験ということで、期待と不安を抱きながらの受講となりました。

アロマ講座では、それぞれ自分の好きな香りのオイルを1~3種類ブレンドしオリジナルエッセンスオイルを作りました。またヨガ講座では、ゆっくりと呼吸を整えて体をリラックスさせてから、ヨガポーズの指導を受けました。お気に入りの香りと、なれないポーズに悪戦苦闘しながらも和気あいあいと楽しい時間を共有することができ、心も体もリフレッシュすることができました。



## さわやかミセス研修会 共済と相続を学ぶ

JAしまね石見銀山女性部は2月1日、大田市長久町のJA石見銀山地区本部多目的ホールで「さわやかミセス研修会」を開き、部員40名が参加しました。

研修会では、JA共済の説明と相続にかかる説明が行われました。

JA共済はJA石見銀山地区本部の共済課坂根俊一課長が説明。大田市は昨年4月9日、島根県西部地震に見舞われ、建物被害も多くありました。また、近年の自然災害の多さという視点からも、建物更生共済の必要性を参加者に伝えました。

後段は金融課西村雄一課長が複雑で難しく感じてしまう相続の話、ユーモアを交えながらわかりやすく説明しました。

さわやかミセス研修会では、毎年女性部員が興味や関心をもったことを学んでいます。



JA共済について説明する坂根課長

## 児童が豆腐づくりに挑戦 JA生活文化協力員などが協力

出雲市立高松小学校の4年生約100人が2月13日、豆腐づくりを体験しました。同校では、毎年、総合的な学習の時間で大豆の栽培・加工について学んでおり、豆腐などの加工品づくりには、JAの生活文化協力員や職員らが協力しています。

児童たちは「大豆博士になろう」をテーマに、大豆の栽培に取り組んだり、どのような加工品が大豆からできるかを学んだりしてきました。豆腐づくりの実習では、大豆を豆乳とおからに分け、にがりを加えて豆腐を作る一連の工程を体験。児童たちは「袋を使ってしぼるのが大変だった」「帰ったら豆腐ハンバーグにしてみたい!」などと感想を話しました。

生活文化協力員の園山幸美さんは「大豆が普段食べている豆腐になっていく様子から、子どもたちがいろいろな発見してくれるのが嬉しいです」と話しました。



にがりを加え固まった豆腐をすくい上げる児童

## 西いわみ

### 出品対策協議会を設立しました

西いわみ和牛改良組合（組合長寺戸倉雄）とJAしまね西いわみ地区本部や関係機関らは2月1日、全国和牛能力共進会出品に向けた対策協議会を設立しました。

2022年に鹿児島県である第12回全国和牛能力共進会に向けて、関係諸団体と協力して島根県を代表する出品候補牛の選抜や育成に取り組むため、同協議会を立ち上げたものです。

当日は県農林水産部畜産課 原正三課長や、公益財団法人全国和牛登録協会島根県支部小林健宣副支部長ら24名が出席し、今後のスケジュールを確認しました。

JAしまね西いわみ地区本部田村清己本部長は「第12回大会へ向けて和牛改良意識の高揚と必要な対策を図ろう」と述べました。



第12回全国和牛能力共進会 西いわみ出品対策協議会 設立総会

## 本店

### 青年農業者らがオランダ農業を視察 しまね協同のつばさ

JAグループ島根は2月13日からの6日間、2018年度JAしまね青年研修事業「しまね協同のつばさ」を実施し、青年農業者、JA職員、連合会職員など29人が参加しました。海外視察など多様なカリキュラムで構成するこの研修事業は、次代の島根県農業・JAを担う人材の育成を目的としています。13日の結団式で、団長の竹下組合長は「島根県の農業に反映できる部分を1つでも多く吸収して島根に持ち帰ってほしい」とあいさつ。6期目となる今回は、施設園芸による花き・野菜などの生産や、酪農含む畜産を中心に小さな経営面積でも高い収益をあげ、EU市場を中心に輸出も盛んに行うオランダを訪問しました。参加者らはオランダ最大の生花中央市場アールスメア生花市場をはじめ、レタスやトマトの生産者らのもとを訪れて生の声を聞くなど、オランダの農業を学びました。



トマトワールドの屋内型農業施設を視察する参加者

## 島根おおち

### 日中小学生が交流を深める

島根県と中国（寧夏）が友好協定25周年を迎えることから、日中の友好関係の促進と両国小学生の見聞と交流を広げる目的として、1月12日より10日間、寧夏银川市第21小学校の生徒ら18名が研学活動のため来日しました。NPO日本・寧夏友好交流協会が事業実施体として行なうなか、JA島根おおち旅行センターは、観光手配と通訳に携わりました。

滞在中は、松江市役所で松浦市長を表敬訪問し、交流活動についての意見交換と小学生達による歌と演奏が披露されました。また、大田市、松江市の小学校を訪問し、校舎見学、授業参観、給食体験等を行い、特に両国の伝統芸能（銭太鼓、葫蘆絲等）の披露などを通じて他国の文化への理解を深めました。その他には、松江市内の公民館や幼保園を訪問し、ゲームなどを楽しみ交流を深めました。観光では、島根県と大阪を代表する人気施設を見学し、目で楽しむ和食、和菓子を通じて「和のこころ」を堪能していただきました。

今回の交流を通じて、日中両国の小学生同士が友好の種を蒔くことで、今後の日中友好につながるよう期待しています。



## いわみ中央

### JA女子大OG会の活動

JA女子大学いわみ中央キャンパス1期生OG会なでこの会は、1月に本年初会合を実施しました。普段はなかなか活動に参加出来ない会員も子供さんと一緒に参加。今回は、一人一品自慢の手作り料理を持ち寄った食事会を行いました。活動の振り返りや計画だけでなく、久しぶりに会った仲間との近況報告などで、話はつきませんでした。

また、2期生OG会オリーブも恒例の「こんにゃく」作りを行いました。手慣れた手つきで、ミキサーにかけたこんにゃく芋を混ぜ、型に入れ茹で上げていきました。「自分たちでこんにゃくを作りはじめてからは、市販のこんにゃくでは触感や風味が物足りないよね」と、出来上がったこんにゃくの調理法などを話しながら、茹であがり待ちました。

3期生OG会クローバー、4期生OG会紫陽花は、味噌作りを行いました。柔らかく煮た大豆と米麹、塩を混ぜる作業を行い、電動ミンサーで潰して、味噌団子を作ります。用意したタッパーなどに詰め約半年をかけて熟成させていきます。学生時代には無かった講義で、これからは周りの人にも味噌作りを伝授出来るかもしれません。

JA女子大学いわみ中央キャンパスOG会は、これからもJAを拠点として様々な活動を展開していきます!!





タテのカギ



- ②お酒にのまれている人
- ⑥先祖の冥福を祈り、追善——を行った
- ⑧眼鏡のフレームにはめます
- ⑨両手と両足のこと
- ⑩彼は質問に——なく答えた
- ⑪首の前部にある出っ張り
- ⑬牧場の周りによく立てられています
- ⑭踏むことでよく育つ穀物
- ⑮楽しいとすぐに過ぎてしまいます
- ⑯阿寒湖の物は特別天然記念物
- ⑰一角獣とも呼ばれる想像上の生き物

ヨコのカギ



- ①春の山菜の一つ。スギナの胞子茎です
- ②和・——・中の料理が味わえるレストラン
- ③絵の具を混ぜ合わせるときに使う板
- ④開店祝いに胡蝶（こちょう）——を贈った
- ⑤水が湧き出てくる所
- ⑦奈良県の桜の名所
- ⑩あまり飾り気がありません
- ⑫北海道で生まれた馬や人をこう呼びます
- ⑬火のない所に——は立たぬ
- ⑭米寿は数え年88歳のお祝い、——は77歳のお祝い
- ⑰「！」は感嘆符、「？」は——符
- ⑲はさみを振りつつ横歩き
- ⑳一、十、百、千、——

二重マスの文字を A ~ D の順に並べてできる言葉は何でしょうか？

1	6	9		14	18	21
		B				
	7		11		19	
2			12	15		D
		10				
3	8				20	
			13	16		
4						
5				17		A

答え

A	B	C	D
---	---	---	---

応募要項

- 応募方法 ハガキに、答え、住所、氏名、年齢、電話番号、本誌に関するご意見・ご感想を記入して、下記宛先にお送りください。
- 賞品 正解者の中から抽選で40名（JAしまね全体）の方に「JA商品券」をお贈りします。
- 当選者発表 賞品の発送をもってかえさせていただきます。
- 宛先・締切 〒699-0593 出雲市斐川町荘原2172-3  
JAしまね 斐川地区本部 組織広報課「クイズ」係  
平成31年4月5日（金）（当日消印有効）

◆先月号の答え◆  
「ホワイトデー」

ウ	グ	イ	ス	ハ	シ
イ	チ	ル	ハ	ナ	ワ
ン	カ	イ	ト	ウ	
ク	ジ	カ	タ	イ	
	ユ	デ	ダ	コ	ツ
ホ	ウ	シ	ビ	ア	ス
シ	キ	ラ	ー	メ	ン

・お預かりした個人情報、プレゼントの抽選・発送以外の目的で利用することはございません。

季節の変わり目

季節の変わり目にはめまいがしたり、頭痛がするなど体調を崩される方も少なくないかと思えます。いったいなぜでしょう？  
 体調を崩しやすい季節の変わり目は、昼と夜の気温差や月平均の気温の寒暖差が大きくなります。特に春は日々の寒暖差や、低気圧と高気圧が頻繁に入れ替わる気圧変動が大きい季節です。不調は天候の変化によるストレスから生じる、自律神経の乱れが原因かもしれません。  
 自律神経には、体を活動的にする交感神経とリラックスさせる副交感神経があり、自分の意思ではコントロールできません。2つがバランスをとりながら、心臓や腸、胃、血管などの臓器の働きを司っています。しかし、体は春の天候の変化（ストレス）に対応するために交感神経の働きが優位な状態（緊張状態）が続いてしまい、バランスがとれないことで体調不良へとつながりやすくなります。  
 もともと人間は、ある程度の外部環境ストレスに耐えられるようになっていました。そのバランスサーとして機能するのが自律神経です。自律神経が正常に機能するためには、暑い場所では汗をかき、必要な場所で血圧が上がるような自然環境が必要で、しかし、つねに空調が完備された環境で暮らしている、自律神経が整いにくくなってしまいます。その結果、気圧の影響についていけない体になってしまいます。  
 季節の変わり目には次の様なことに気をつけることで、自律神経を整えて気持ちの良い春をむかえましょう。  
**1、いつもより多めの睡眠**  
 睡眠は副交感神経が優位に働き、体や心を休ませてくれます。また、免疫力も高めてくれるので風邪も引きにくくなります。  
**2、生活のリズムを整える**  
 規則正しい生活、決まった時間の食事、体内時計を整えるだけで交感神経、副交感神経のバランスが整いやすくなります。  
**3、リラックスタイムを設ける**  
 ぬるめのお風呂にゆっくりつかったり、照明を落とした部屋で好きな音楽を聴いたり、体と心をリラックスさせることで副交感神経が優位に働きます。  
**4、運動する習慣をつける**  
 毎日運動をする習慣をつけましょう。1日5分からでも構いません。ストレッチでも大丈夫です。かといって急に激しい運動は逆効果ですので、無理のない程度で続けていきましょう。  
**5、栄養バランスに配慮する**  
 ビタミン、ミネラル、カルシウムなどは自律神経を整えます。偏った食事はNG！きちんと3食、栄養バランスの取れた食事を摂るよう心がけてください。

# 『次世代へつなごう!! ひかわ元気農業』



2月2日から町内の各振興区において営農座談会が開催されました。  
農家組合員の皆様からいただいたご質問にQ&Aでお答えします。

## Q. 斐川町地域農業ビジョン（ひかわ元 気農業推進計画）について

**A.** 平成29年度から各農業者団体の代表者との意見交換等を行いながら、斐川地域の農業者のみならずが元気にやりがいを持って農業を営んでもらうために平成30年9月に新たなビジョンを策定しました。これまで地域一体で進めてきた、一町一農場構想に基づく農地利用、所得の平準化等に向けた取り組みを継続し、水稻、麦、大豆等を組み合わせた2年3作体系を基本とした農地の高度利用に向けてさらに取り組みます。具体的な取り組みについては、「ものづくり」「ひとづくり」「しくみづくり」の各プロジェクトで行動計画を策定し、平成34年度の目標に向けて、適宜進行管理、評価、見直しを行いながら進めていきます。

## Q. 平成31年産の全国の米の作付動向に ついて

**A.** 平成30年産から米政策の見直しを実施され、国は米の需給見通し等は提示するものの、生産数量目標の配分は行わない方針を示し、産地が主体的に販売戦略等に基づき、需要に応じた米の生産を行うこととなりました。平成31年産の作付動向は売り先が確保できているとして、生産を拡大する県が7県、据え置きが3県、その他の県は減少となっています。全国の生産数量目安は平成30年産よりも減少する見込みとなっています。

## Q. 収入保険制度について

**A.** 青色申告を行っている農業者の方が加入できます。農業者ごとに、保険期間の収入が基準収入の9割（補償限度）を下回った場合に、下回った額の9割（支払率）を補填する制度です。青色申告実績の年数や補償限度等によって掛金や補てん金額が違ってきます。補償内容など詳しいことはNOSA-1島根の相談窓口にお問合せください。

## Q. 地域主体型生産調整推進事業（とも 補償後継事業）について

**A.** 国からの米の生産数量目標がなくなり、産地が主体的に需給バランスの維持に向け取り組む必要があります。平成31年度においても農家抛出、市、JAの助成金により、米の需給バランスの維持、不作付地発生防止など地域一体となった事業に取り組んでいきます。

平成31年度は「地域活動支援（サポート団体設立助成）」を追加して実施します。地域の担い手をサポートする活動の推進を目的とした、地域の活動団体設立に対する支援となります。支払要件は、設立年度の1回に限り助成金1,000円/10a（地域の活動対象となる団体設立時の水田面積が対象）を支払うこととしております。

## Q. 加工用米の複数年契約について

**A.** 複数年（3年間）にわたる数量契約です。生産者・実需者とも安定的な取引

ができるというメリットがあります。また、産地交付金（斐川地域設定メニュー）において、昨年に引き続き、同複数年契約に10a当り2,500円（上限10,000円）で交付金を予定しており、希望取りまとめは5月に予定しております。なお、実需者との契約が必要になる事から、希望された数量すべてが複数年契約の対象とならない場合もあります。また、契約期間は複数年契約数量を必ず出荷することとなり、途中で取りやめることや契約内容を変更することは出来ません。

**Q. 加工用米が出荷契約数量に対して不足した場合について**

**A.** 栽培品種は原則「きぬむすめ」としますが、出荷契約数量に対し不足となった場合には、自ら生産された水稻つるち玄米にて補充をお願いします。

**Q. つや姫の栽培要件について**

**A.** つや姫の栽培要件は次のとおりです。  
 ①「つや姫」を概ね30a以上作付すること（飯用米のみの作付け不可）。  
 ②「つや姫」栽培計画書を提出する。  
 ③JA以外に出荷する米がある生産者は、（※）島根県工コロシ農産物推奨もしくは有機JAS認証を取得している生産者（見込みを含む）とし、確認書を種子購入先のJA地区本部に提出するとともに、②に定める栽培計画書を添付する。

※詳しくは島根県ホームページ参照

④種子更新を行う。

⑤生産日誌・GAPチェックシートを提出する。

⑥特別栽培米基準での栽培とする。

※必ず共通の資材を使用する。

**Q. 米の販売戦略について**

**A.** 米の消費が減少する中、今後ますます安定継続的な取引が求められています。つや姫・きぬむすめといった市場から要望の強い品種への転換、播種前などの事前契約（結びつき米）の拡大や複数年契約によって「需要に応じた米づくり」が実現できるように推進してまいります。また、販売促進活動や産地視察の受入などを通じて結びつき強化を図ります。

**Q. 米の販売先について**

**A.** 沖縄のイオンや長崎生協をはじめ、大手外食チェーン店にも斐川の米が使われています。実需者からは品質面において高く評価されています。また、地元の企業・食堂、町内の学校給食にも使ってもらっています。

**Q. 出雲農業未来の懸け橋事業について**

**A.** 平成30年度から「ひかわ元気農業支援事業」に代わりスタートした事業で、市共通事業（3,000万円）と斐川独自事業（300万円）で意欲ある農業者を支援します。

平成31年度は農産・特産・畜産の振興メニューを継続し、斐川独自事業において、集落営農組織の後継者育成、小規模農地を活用したさつまいも栽培及び育苗と園芸兼用ハウスの修繕に対する支援を追加します。

**Q. スマート農業の推進について**

**A.** 担い手農業者のコスト削減に向けて、スマート農業を推進していくことも重要な取り組みであります。市では新出雲農業チャレンジ事業でスマート農業に対する支援メニューを設定しており、平成30年度にはJAで葉色解析用と農薬散布用のドローンを導入しています。こちらの活用は、今後進めていく予定であります。また、この他にも国や県の補助事業を活用しながら、斐川地域でのスマート農業の普及を図っていきたくと考えております。

**Q. 鳥獣被害対策について**

**A.** 斐川地域の南部において、イノシシによる農作物被害が増加している状況について今回の営農座談会でもご意見をいただきました。

市では、鳥獣被害対策として防護柵の新設、更新に対し2分の1以内（上限15万円）、捕獲檻3分の2以内（上限イノシシ捕獲檻2基、カラス檻1基）を補助する事業があります。

また、出雲市斐川町農地・水・環境保全管理協定運営委員会（事務局：出雲市

斐川土地改良区）では、多面的機能支払交付金により防護柵等の補修や設置に対する費用を支援対象としていますので、地区の土木委員様から事務局へご相談ください。

**Q. 農業振興区長・同補助員（生産委員）制度について**

**A.** 農地の集積が進み農家数が減少してきた中で、農業振興区長・同補助員（生産委員）の役割は変わってきていますし、選出が困難になっている農業振興区もあります。また、生産委員が一つの自治会で複数選出されているところもあります。このことから、平成31年度において、各地域での話し合いを進めていただき、農業振興区長の改選年度である平成32年度を目標に、農業振興区また自治会で合意されたところから見直すことを考えています。

**Q. 営農座談会の開催方法について**

**A.** 今年度は、今まで通り振興区ごと（一部合同）に開催しました。昨年農業振興区長を対象に行ったアンケートの結果や、今回の営農座談会でいただいたご意見（開催単位、担い手向け、小規模農家向け、是非等）等を参考に、今後、地区単位での農業振興区長会での話し合いを行ったうえで、来年度の見直しに向けて検討していきます。

### 営農第一課から TEL 73-9616

## 水稲

今月よりハナエチゼンの播種、育苗が始まります。売れる米づくりは良い苗作りから始まります。各品種左記の日程を参考に作業計画を立てましょう。また、天候に応じて適切に管理し、がっちりとした太苗に仕上げましょう。

品 種	播種時期	育苗期間	田植え時期
ハナエチゼン	3月10日頃～	30日～40日	4月20日～25日
つ や 姫	4月1日頃～	25日～30日	5月3日～15日
コシヒカリ	4月20日頃～	25日	5月15日～30日
きぬむすめ	4月20日頃～	25日	5月15日～30日

※浸種作業については広報誌2月号を参考に行ってください。

#### 乾籾100～120g / 箱(浸種後120～150g / 箱)

品 種	必要箱数	栽植密度
ハ ナ エ チ ゼ ン	18箱 / 10a	60株 / 坪(株間18cm)
つ や 姫	15～18箱/10a	50～60株/坪(株間21～18cm)
コ シ ヒ カ リ	15箱 / 10a	50株 / 坪(株間21cm)
き ぬ む す め	18箱 / 10a	60株 / 坪(株間18cm)

### ① 播 種

### ② 出芽管理

#### ◆太陽シート除覆のタイミング

箱全体の4割程度、覆土の上に5～10mmの芽が見えたら太陽シートを除覆する。

※出芽後、急に強い光に当てると白化苗を生ずるので日射の強い日には注意する。



#### ◆健苗シート(白色)被覆による出芽

#### 特徴

地温を上げやすいが晴れると急に温度が上がるので注意する

#### 〔太陽シート・健苗シート共通〕

#### 3月中～下旬

#### 低温時・日射量が少ない時期のポイント

●長期間低温になると、カビが発生することがあるため、一時的にシートを除覆し、地温をあげる。

●ハウス中央部と周辺部の苗箱の入れ替え実施。

### 注 意 点

- ① 今後天候が良くなるにつれ、ハウス内の温度は午前中の間でも急激に上昇します。天候を考慮しハウス内の温度が上がりにすぎないよう注意することが大切です。
- ② 体感温度ではなく必ず『温度計』を使用して温度管理をしてください。(温度計の位置：ハウス中央部の育苗箱から5～10cm程度上部)
- ③ 健苗シート(白色)を使用している方は急激に温度が上がりますので、温度管理に特に注意してください。
- ④ 徐覆後2～3日は発根を促進するために、かん水をしないようにしてください。

### ③ 育苗管理

- ◆緑化期(1・5葉期くらいまで)
  - ・かん水は朝に満遍なくたっぷり行う。(伸ばしすぎないように注意する)
  - ・ハウス内の適温は20℃～25℃(夜間は10℃を下回らないよう保温する)
- ◆硬化期以降(1・5葉期以降)
  - ・基本、かん水は朝にたっぷり行う(※気温が高い・風が強い日は昼過ぎに追加かん水)
  - ・ハウス内は最高20℃最低10℃まで徐々に下げて健剛な苗に仕上げる。
  - ※昼間は30℃を上回らないよう十分換気を行う(夜間は10℃を下回らないよう保温する)

代かき、ハナエチゼンの田植えについて

濁水の流出防止の観点から、左記のことを注意して代かきを行って下さい。

- ① あげ塗り・畦畔の補修による漏水防止。
  - ② できる限り浅水状態で代かきを行う。
  - ③ 水田ハローを使用した代かき。
  - ④ 初期除草剤(ピラクロンなど)を田植え前に使用しない。
  - ⑤ 田植え時に強制落水をしない。
  - ⑥ 基肥はできるだけ側条施肥を行う。
- (斐川町自主規制)

●ハナエチゼンの田植えについて

田植時期：4月20～25日  
 (植付本数：2～3本 植付株数：60株/坪)  
 基肥量：オリザ463  
 30kg(全層施肥は35kg)/10a  
 一発型肥料：ワンオール640  
 50kg(全層施肥は60kg)/10a

※転作跡地での施肥の注意点(ハナエチゼンの場合)

大豆跡、地力増進作物跡は基肥を半分に減量(基肥一発型肥料の場合10kg/10a減肥)し、園芸作物跡は基肥を田植え時には施用しないでください。その後の葉色の濃さ、分けつ数などを確認し、足りないようであれば5月下旬に燐加安403を10aあたり10kg施用してください。転作跡では、葉色、分けつの様子を見ながら肥料を施用することが大切です。

大豆

30年産大豆 検査結果概要

播種作業は6月14日より順次始まりました。6月28日以降の降雨により、ほ場によっては湿害による発芽不良・雑草(イネ科を中心とした)が繁茂したところも散見されました。7月10日以降、降雨はなく、気温が高い状況が続き、ほ場の過乾燥が懸念されましたが、かん水等の対策により生育は概ね順調に進みました。

主要病害虫については、高温少雨の為、ハスモンヨトウの発生が平年より多く、大きな被害となったほ場が散見されました。収穫作業は11月6日から始まり、1月7日に終了しました。



品種	等級	1等	2等	3等	特加	規格外	計
サチユタカ	袋数	2,606	1,113	1,001	118	28	4,866
	等級比率	53.6%	22.9%	20.6%	2.4%	0.5%	100.0%
タマホマレ	袋数	2,305	1,366	929	256	17	4,873
	等級比率	47.3%	28.0%	19.1%	5.3%	0.3%	100.0%
フクユタカ	袋数	0	665	574	126	147	1,512
	等級比率	0%	44.0%	38.0%	8.3%	9.7%	100.0%
品種合計	袋数	4,911	3,144	2,504	500	192	11,251
	等級比率	43.6%	27.9%	22.4%	4.4%	1.7%	100.0%

※等級比率は端数処理をしている為、計が一致しない場合があります。

営農企画課から

TEL 73-9615

## 平成31年度 出雲農業未来の懸け橋事業からのお知らせ

平成31年度より斐川独自メニューに「さつまいも振興支援事業」を追加しました。

内容は、青果物ならびに加工用として出荷（共販・JAグリーンセンター・道の駅等）される方について、1a相当分（300本を上限）の苗代について補助を行ないます。補助率につきましては、苗代の1/2以内（上限補助金額を15円/本）とします。

※補助を希望される方は、計画書等の書類提出が必要となります。

◎事業申請をされます方は、5月以降に募集を開始予定です。改めて広報等にてお知らせいたします。



お問い合わせ先 営農企画課（錦織） 電話 73-9615

営農第三課から

TEL 73-9082

## 野菜づくり講座 受講生募集について

JAしまね斐川地区本部では、将来的に産直市場への出荷や野菜づくりに取り組んでみたい方を対象に、実習圃場を利用して実際の栽培管理から収穫まで行う野菜づくり講座を開催します。ご興味のある方はお気軽にお問い合わせください。



**講座期間** 2019年6月～2020年3月  
(月1回程度の開催)

**場 所** JAしまね斐川地区本部および実習圃場

**対象者** 基礎的な野菜づくり実習を希望される  
斐川町内に在住の方 ※農業初心者向けの講座です。

**内 容** ①座学講座  
野菜の栽培基礎、肥料・農薬の使い方、  
生産履歴簿の記帳方法など  
②実習(講座期間を通じて実習圃場を利用)  
畑の作り方、作物の栽培管理、  
収穫・調整作業、出荷・販売など

**募集定員** 20名

**申込方法** 受講を希望される方は、JAしまね斐川地区本部  
営農第三課 (TEL0853-73-9082) まで直接  
お申し込み下さい。  
※定員を超える場合は先着順とさせていただきますのでご了承ください。

**申込締切** 2019年5月20日(月)

**受講費用** 5,000円  
(全10回分、資料作成代、実習経費)



お申し込み及び問合せ先: JAしまね斐川地区本部営農部 営農第三課  
TEL (0853) 73-9082 FAX (0853) 73-9074

農機課から

TEL 73-9620

## 農機課 臨時休業のお知らせ

3月28日(木) 終日、29日(金) 終日  
\*棚卸しのため臨時休業させていただきます



## 伊波野地区コイン精米機が再開いたしました

**場所** 伊波野保育園近くの砂川道路沿い、富倉庫地内

是非ご利用下さい



グリーンセンターから

TEL 73-9070

斐川グリーンセンター

特売期間 3/16 (土) ~3/24 (日)

# 春の有機肥料まつり 除草剤まつり

## 有機肥料まつり

- ◎サンライム (有機石灰) 20kg  
.....平日710円を **650円**
- ◎醗酵鶏糞15kg (マッシュ) **限定1,500袋**  
.....平日270円を **99円**
- ◎牛糞堆肥 (大東エコ) 15kg  
**他多数** .....平日447円を **338円**

## 除草剤まつり

\*下記の除草剤を、お買上げの方に  
景品多数準備しております。

### 日産化学

- ◎ラウンドアップ マックスロード 各種

### BASF

- ◎バスタ液剤 各種

### 丸和バイオケミカル (非農地用)

- ◎ハイバーX粒剤 各種

## 休店のお知らせ

棚卸しの為 3/31 (日) は12時までの営業とさせていただきます。

# 野菜等出荷者協議会新規会員説明会

**とき** 平成31年3月20日 (水) 14:00~

**ところ** JA斐川地区本部 営農総合センター

**内容** ・出荷者協議会の会員になるためには  
・活動内容についての説明

※**会員資格は男女問いません**

皆さんお気軽に  
ご参加ください!!



ご自宅でできた自慢の野菜・花・果物などを、自分のペースで出したい時に出しながら、仲間と楽しく元気に活動しています!

資材課から

TEL 73-9619

## 資材課および配送センター臨時休業のお知らせ

**3月29日(金)午後~3月30日(土)終日**

棚卸の為、3月29日(金)午後~ 30日(土)終日お休みさせていただきます。期間中資材の受け渡しや配達を行いませんので、ご利用される方はお早めをお願いいたします。

## 水稻農薬 No.2(本田剤)取りまとめの提出はお早めをお願いします

3月26日(火)に生産委員さんへ水稻農薬No.2予約取りまとめ用紙を配布します。  
申込締切を**4月10日(水)**としています。お早めの提出をお願いします。

## 学びのひろば 農業偏「スマート農業について」

2月20日、斐川地区本部営農総合センターで、「組合員学びのひろば」が開かれました。講師に出雲市副市長の藤河正英氏を迎え、「スマート農業について」をテーマに講演が開かれ、地域組合員と役職員約150名が参加しました。冒頭の挨拶では山根善治本部長が「斐川町の農業の方向性を生産者の皆さんと一緒に勉強し、頼りにしていただけるJAとしてより密着した関係を築いていきたい」と話しました。参加者からは「農業の将来性が感じられた講話だった」「大変良かった。時代の変化に対して対応することが必要と感じた」などの感想が寄せられ、斐川町のこれからの農業について学習するよい企画となりました。



## 節分で鬼退治

斐川地区本部では2月1日、管内の4つの保育園で行われた節分の豆まきに、JA職員が鬼に扮して参加し、季節行事を盛り上げました。出東保育園では、先生に節分についての話を聞いた園児たちが、突然大きな音と声をだして登場する鬼たちにびっくりして逃げ回ったり、大粒の涙を流して先生に抱きついたり大騒ぎでした。初めは逃げ回っていた園児たちも勇敢に立ち向かっていき「おにわ〜そと」と声をかけながら豆をまき、元気いっぱい鬼たちを追い払うと、歓声があがりました。鬼に扮した原職員は「上手く鬼を演じられるか不安だったが、子供たちとの触れ合いは楽しい。今後も地域との交流を深め、JAを身近に感じてもらいたい」と話しました。



## 支店業績還元イベント

### 〈出東支店〉ハーバリウム教室開催

2月10日、出東支店では「ハーバリウム教室」を開催し、地域住民20名が参加しました。ハーバリウムは、ドライフラワーなどを瓶に詰め、専用のオイルに浸すことで長期間美しい花の姿を保てるようにしたもので、室内を彩るインテリアとして人気を集めています。出東地区の岡田幸恵さんを講師に迎え、上手に作るポイントなどの説明を受けた参加者は、真剣な表情で作業に取り組み、色とりどりの花の中から好みの花を瓶に詰めていき、自分だけのオリジナルハーバリウムを完成させました。その後、支店職員手作りカフェにて交流を深めながら、参加者は「皆さん個性的な作品で素晴らしく、自分も満足いく作品ができた」「ワクワクしながら参加しました。難しかったが、とても楽しく作れました」といった会話も聞かれ、皆さんに大変喜んでいただけた企画となりました。



### 〈荘原支店〉フラワーアレンジメント作り

2月8日、荘原支店ではバレンタインデーにあわせ「フラワーアレンジメント教室」が開かれ、40名の地域組合員が参加しました。グリーンセンターの錦織幸恵職員が講師を務め、バラやカーネーション、スイートピーなど計13種類の花を用意し、桜の花を中心に色とりどりの花でまとめ、春をイメージする作品が出来上がりました。参加者は真剣に説明を聞きながらも、隣同士お互いの作品を確認しながら和気あいあいとした雰囲気の中作業を行いました。錦織さんは「作品を作るにあたって細かな決まりはあるけれども、一番大切なことは、バランスを考えながら工夫し、楽しんでもらうこと」と話し、参加者は「世界に一つしかない自分の花が出来上がりました。玄関に飾って見てもらいたいです」と嬉しそうに話していました。





## 吉田道夫税理士・林修先生による学びのひろば

3月3日、斐川地区本部は斐川文化会館に於いて、「組合員学びのひろば」を開催し、地域組合員、役職員約500名が参加しました。第一部では、吉田道夫税理士による相続税対策のポイントについての解説、第二部では、JAグループサポーターでもある林修先生による特別講演が開かれました。相続税について実例を交えての説明に、参加者はメモをとりながら聞き入る姿や、林先生の笑いを交えた軽快な話術に会場全体が飲み込まれていく様子が伺えました。参加者からは「相続税についてとても分かりやすく説明していただき勉強になった、今後の参考にしたい」「林先生の話術に魅せられた。時間を忘れて楽しむことができた」などといった感想が寄せられ、大変満足していただけた企画となりました。



吉田道夫税理士による相続税対策のポイントについての解説



林修先生による特別講演

## 食品表示研修会

食品表示アドバイザーの立原隆義氏を講師に迎え、野菜等出荷者協議会の生産者が出荷をしている漬物や惣菜などの食品表示の方法について、営農総合センターで研修会が開催されました。食品表示は2020年3月に猶予期限を迎え、栄養成分表示の義務化などの新たな食品表示制度に移行します。当日は、それぞれ持ち寄った加工品を確認しながら、講師からアドバイスを受け、新たな食品表示に向けて準備を行いました。



## 男の料理教室 テーマは「イカ料理」

2月22日、斐川地区本部あぐりキッチンふぁみーゆで、藤原魚店の店主藤原健一さんを講師に迎え、「男の料理教室」が開かれました。地域組合員と職員12名が参加し、4組に分かれて「イカを使った料理」をテーマに、刺身、酢の物、イカ焼き、アサリのすまし汁の4品を完成させました。普段料理をしない皆さんは、包丁の使い方に戸惑いながら慣れない手つきでイカをさばき、時折り藤原さんに質問や、直接手ほどきを受ける姿も見られました。出来上がった料理を全員で堪能しながら交流を深め、参加者からは「思ったより簡単に調理できた、これなら家でも食べたいときに刺身が作れます」「次回は鯛を使った料理や、中華にも挑戦してみたい」といった抱負もきかれ、次回の企画も楽しみにしておられました。



♪ 24時間いつでもあなたのそばに♪

# 介護福祉だより

お問い合わせ 介護センター ☎73-9635 デイサービスセンターつつじ園 ☎73-7314

## デイサービスセンターつつじ園

今年の冬は例年に無く雪が少なく、二月も天気の良い日はお出掛けをしました。久しぶりにキララ多伎へ出掛けました。この日は風が冷たかったのですが海は穏やかで、車から降りて海を眺め、磯の香りを感じました。「なかなか来れないのに、連れて来てもらって良かったわ」と、皆さん喜んで下さいました。また、別の日には斐川公園へ梅の花を見に出掛けました。例年より時期は早かったですが既に満開で、車の窓を開けると梅の花の良い香が入ってきました。



## 笑がお健康教室

二月の二十七日は、六名のボランティアの方が来てくださり、利用者の皆さんにお化粧とハンドマッサージをして下さいました。久しぶりにお化粧をされる方もおられ、皆さん表情が明るくなられ、益々若返られました。その後は久木の旧豪農屋敷に出かけ、写真展を見学して帰りました。



## 我が子自慢・孫自慢



笑顔がかわいい瑛麻ちゃん！  
すくすく元気に育ってね♡

投稿者 出西地区 福間健太郎さん

福間

えま  
瑛麻ちゃん(1歳)



## 大募集!! 「我が子自慢・孫自慢」

あなたの撮った写真を掲載してみませんか?  
プロ・アマ問いません。



応募先

JALまね斐川地区本部 組織広報課  
〒699-0593 出雲市斐川町莊原2172-3番地  
☎73-9605 Eメール:kouhou.hik@ja-shimane.gr.jp  
※写真にはコメント、住所、お名前、連絡先を付けて応募して下さい。

JA  
女性部  
通信

女性の元気でいきいきJA

\*米袋がバッグに！



で、悪戦苦闘しながらひっくり返しました。持手は米袋に布を縫いつけて作り、本体の縁を4センチ内側へ織り込んだ所へ付けて完成させました。  
みんなでわからないところは教え合いながら楽しく作ることができました。米袋は丈夫なので野菜を入れたりするのに良いし、収納グッズとしても使うことができます。



2月13日に米袋の工コバッグ作りを12名の参加で行ないました。家の光2017年9月号付録「ハンドメイド厳選作品集」を参考に作りました。まず、米袋の底をミシンで縫ってマチを作り、裏に返す作業をしました。が思ったよりも大変



JA  
女性部  
活動予定

新規加入 大歓迎!!  
待っちょ〜よ!

3月18日(月)	パッチワークグループ	ひかわあぐりキッチン ふあみーゆ	9:30~
3月26日(火)	ひまわりグループ	ひかわあぐりキッチン ふあみーゆ	9:00~
3月28日(木)	書道グループ	ひかわあぐりキッチン ふあみーゆ	9:30~
3月28日(木)	手芸グループ	ひかわあぐりキッチン ふあみーゆ	13:30~
4月 8日(月)	絵てがみグループ	ひかわあぐりキッチン ふあみーゆ	13:30~
4月 9日(火)	ちぎり絵グループ	ひかわあぐりキッチン ふあみーゆ	9:30~
4月10日(水)	いきいきグループ	ひかわあぐりキッチン ふあみーゆ	10:00~
4月15日(月)	パッチワークグループ	ひかわあぐりキッチン ふあみーゆ	9:30~



お知らせ

第57回 斐川女性部通常総会並びに家の光女性の集い

日時 平成31年4月21日(日)AM9:00~

場所 営農総合センター

1部：総会

2部：笑い与健康講座 講師：佐野 あつ子氏

参加者募集



興味のある方集まれ!! (各テーマとも定員あり)

JAひかわ女性大学

JA HIKAWA Women College

Spice  
スパイス



大豆から作る  
手作り豆腐に挑戦

日時：平成31年4月11日(木) 9:30~11:30  
場所：ひかわあぐりキッチン ふあみーゆ  
内容：斐川町産の大豆を使い豆腐作りをします。  
参加費：200円 申込み締切り/4月4日(木)

健康教室  
チェアエクササイズ

日時：平成31年5月9日(木) 9:30~10:30  
場所：ひかわあぐりキッチン ふあみーゆ  
内容：イスと音楽で楽しく脱メタボ  
参加費：無料 申込み締切り/4月26日(金)

\* おおむね50歳までの女性の方を対象とさせていただきます。

\* JAしまね斐川地区本部管内在住もしくは勤務されている方 ※参加人数が少ない場合は中止することがあります。  
詳しいお問合せ、申込みは、組織広報課 (TEL 73-9605) まで

営農第二課から

TEL 73-9617



## 今在家チューリップまつり2019開催のお知らせ

今在家チューリップまつりが開かれます。今年も4月上旬頃から見ごろを迎え約60aの圃場で20種類20万本の花が咲き誇ります。

**開催期間** 4月6日(土)～14日(日)まで  
※イベントについては、13日(土)、14日(日)に開催

**開催場所** 斐川町今在家 正興研修館北側圃場



生活課から

TEL 73-9622



## ミシン展示即売会

お見積り・出張費は無料ですのでお気軽にご相談ください

# ミシン修理受付中

アフターサービス万全  
全メーカー取扱  
分割払いOK



### JUKI職業用ミシン

革、デニムなど  
厚物縫いのための機能が充実!!

**日時** 3月23日(土) 24日(日) AM9:00～PM5:00

**場所** JAしまね斐川地区本部 営農総合センター

**主催** JAしまね斐川地区本部 生活課



典礼センターから

TEL 73-9624

相談と準備でうまれる安心

## 心穏やかに別れの時間を...

相談  
無料

葬儀の3大不安

1.総額費用

2.場所

3.葬儀の流れ



\*典礼センタースタッフが「ご自身の終活」「ご家族とのお別れ」などを、お客様それぞれのシーンに合わせ、納得のいくご葬儀のプランニングをお手伝いいたします。

**「虹の会」会員募集中!!**

◎会員になられますと各特典が受けられます。いつでもお気軽にご相談ください。

ウィル給油所から

TEL 73-9626

# ウィル給油所で 愛車をピカピカに 選べる洗車! お試ください。



☆ソフトスポンジブラシ搭載  
**スタンダード洗車機!**  
(ポリマーコーティング)

お値段...270円~900円

☆超ソフトブラシと全コース  
高圧ジェットでソフトに洗車  
**プレミアム洗車機!**  
(ガラス系コーティング・超撥水コート)

お値段...280円~2,200円



プレミアム洗車 オススメメニュー

## ティアラコート プレミアム

驚く透明感・3D撥水・耐久性向上・簡単  
汚れ除去。硬い皮膜によってボディがコー  
ティングされるため、傷や汚れからボディを  
守ることが出来ます。

おすすめ!



驚きの艶  
復活!



## 下部洗浄と高圧ジェットで 下回りを綺麗にしましょう。



**下部洗浄** ボディーの下部に付着した泥汚れをしっかりと洗浄します。

**高圧ジェット** ブラッシング前の予備洗浄効果を飛躍的に高めます



ガス住宅課から

TEL 72-3304

Takara standard

Hello!  
ホーロー!

高品位ホーローの  
素材を体感!!

# 春の松江タカラフェア

2019年3月16日(土) 17日(日)

16日 10:00~17:00 17日 10:00~16:00

最新の水まわり機器を展示中!!

見学だけでも大歓迎です。ご家族、お友達と是非ご来場ください。

会場

## タカラ松江ショールーム

〒690-0033 松江市大庭町1802-5【駐車場完備】  
TEL:0852-27-2963 FAX:0852-24-3607

## ぴったりサイズシステムバス

25mm刻みで

最大1,500通りの  
サイズ展開

※シリーズ・仕様により異なります。

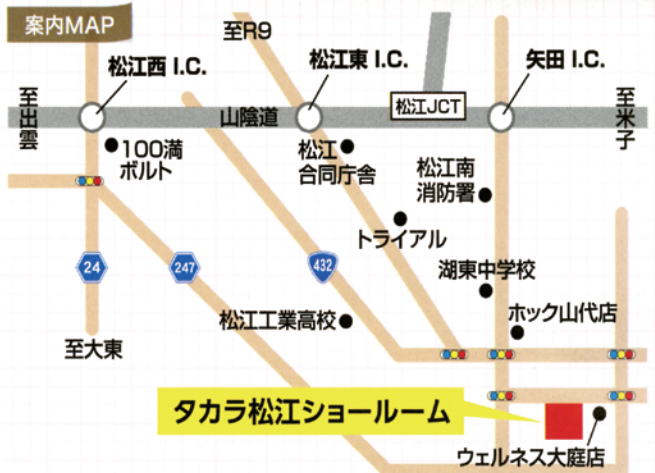
ぴったり  
収まる!!

無駄がない、納得のリフォーム

開口・奥行きがサイズオーダーできるのはタカラだけ!  
だからどんな浴室にもぴったり収まります。

開口方向 1,450mm~2,450mm

奥行方向 968mm~1,868mm



アクリル人造大理石製機能シンク

## 家事らく♪シンク

業界初  
3層+  
人造大理石シンク

キッチンワークを、効率よく快適に。家事が“らく”になるシンクです。



ご相談・お問い合わせは

JALしまね斐川ガスセンター

☎0853-72-3304

出雲市斐川町福富844

# JAしまね 斐川地区本部 休日ローン相談会開催!!

3月の  
相談会は **3/23(土)** です。



**開催時間** 9:00~12:00

- ☆「平日は忙しくて相談にいけない」という皆様のマイホームの新築・購入・リフォーム資金等様々な要望にしっかりお応えいたします。
- ☆ご予約なしでもご相談できますが、事前にご予約いただきますと、ご希望のお時間にご相談をお受けすることができます。
- ☆JAでは「子育て応援宣言」と題して、子育てしやすい環境づくりへの貢献を目指し、子育てをがんばる皆様に全力で応援します。
- ☆お得な特典をとりそろえておりますのでぜひJAへご相談ください。
- ☆相談はもちろん無料です！皆様のご来場をお待ちしております！！

家を建てたいんだけど住宅ローンについて何も分からない・・・みんなどうやって家を建てているのかな？！



JAでは、「子育て応援宣言」をしたらいいよ!!特典がいっぱいあるみたい!特典項目が追加になったみたいよ!!

いま、JA以外で借りている住宅ローンの借換について聞きたいんだけど、どこで聞けばいいんだろう？

金利で返済額はどのくらい違うの？

**まずはJAに行って聞いてみよう!**

- 開催場所**
- 斐川地区本部 ローンセンター ……Tel 73-9629  
(旧JA斐川町 本所 2F) Fax 72-1485
  - 荘原支店 ……Tel・Fax 72-0049
  - 出西支店 ……Tel・Fax 72-0445
  - 伊波野支店 ……Tel・Fax 72-0805
  - 斐川中部支店 ……Tel・Fax 72-0249
  - 出東支店 ……Tel・Fax 62-2826



○ご来場いただいた方には、サザエさんオリジナルグッズをプレゼント!

○JAとお取引のない方も、お気軽にご来場ください!

※ローンのご利用は、当JA所定の資格・要件を満たす方に限らせていただきます。

※ローン商品及び金利についての詳しい内容については、店頭または

JAホームページ(<https://jabank.ja-shimane.jp/>)に説明書をご用意しております。

相談会に関するお問い合わせは、各支店または、ローンセンター(☎73-9629)までお問い合わせください。



## 斐川地区本部人事異動のお知らせ

当JAでは平成31年3月1日付けで、定期人事異動を発令いたしました。  
斐川地区本部については、以下のとおりです。



### 1. 退職【平成31年2月28日付】

氏名	退職事由	現任
岡 忠 男	定年退職（選択）	営農部長

### 2. 異動【平成31年3月1日付】

氏名	新任	旧任	氏名	新任	旧任
伊勢 雅和	営農部長	営農部次長兼営農企画課長事務取扱	三宅 和紀	荘原支店長補佐兼支店係長事務取扱	荘原支店係長
玉木 勝義	営農部次長兼営農第三課長事務取扱	営農部営農第三課長	原 直子	荘原支店支店係主任	斐川中部支店支店係主任
深津 弘之	営農部営農企画課長	出向（斐川町農業公社）	福間 綾夏	荘原支店支店係	総務部総務課
大国 満瑠	営農部営農企画課主任	営農部営農第二課主任	高橋 貴久	荘原支店支店係	出西支店支店係
岡 慶彦	営農部営農第一課主任	伊波野支店共済普及係主任	岡田 美季	荘原支店共済普及係	荘原支店支店係
黒田 信	営農部営農第二課長	営農部農機課長	小松原雄太	荘原支店共済普及係	斐川中部支店共済普及係
三加茂美和子	営農部営農第二課主任	斐川中部支店新川中央店主任	永瀬 正敏	荘原支店共済普及係	総務部組織広報課
倉橋 幸史	営農部営農第三課	営農部営農第一課	原 知嗣	出西支店支店係	出東支店共済普及係
野津 誠	営農部農機課長	生活部生活課長兼い食工房所長	佐藤 由佳	出西支店支店係	金融共済部共済課
岩谷 直治	生活部生活課長兼い食工房所長	生活部グリーンセンター店長	池田 明弘	出西支店共済普及係	出西支店支店係
周藤小百合	生活部介護福祉課長	総務部組織広報課長	尾原 伸明	伊波野支店支店係長	金融共済部共済課係長
野原 秀紀	生活部グリーンセンター店長	営農部営農第二課長	片寄 泰行	伊波野支店共済普及係	荘原支店共済普及係
飯塚 賢治	金融共済部資金課長補佐	金融共済部資金課係長	尾原 伸哉	斐川中部支店長	斐川中部支店長兼共済普及係長事務取扱
陰山 佳世	金融共済部金融渉外課主任	営農部営農第二課主任	松浦 貴史	斐川中部支店支店係主任	荘原支店支店係主任
深津 一徳	金融共済部共済課係長	伊波野支店支店係長	北村 徹	斐川中部支店共済普及係長	荘原支店共済普及係長
柳樂 倫子	総務部総務課	企画管理部企画管理課	平野 直俊	斐川中部支店共済普及係	出西支店共済普及係
鐘撞 直美	総務部組織広報課長	生活部介護福祉課長	杉谷真由美	斐川中部支店新川中央店長補佐	金融共済部金融渉外課長補佐
飯塚 英行	荘原支店長兼共済普及係長事務取扱	荘原支店長	北村 和之	出東支店共済普及係	斐川中部支店共済普及係

## 長い間お世話になりました

### 退職にあたって



早春の候 皆さまには益々ご健勝のこととお慶び申し上げます。  
この度、鳥根県農業協同組合を2月末で退職いたしました。在職中には組合員の皆さまより温かいご指導とご厚情を賜り、衷心より厚くお礼申し上げます。  
今後とも変わらぬご指導とご交誼を賜りますようお願い申し上げます。

退職者：岡 忠 男



総務課から

TEL 73-9603

斐川地区本部役員会情報 2月21日開催

- (1) 協議事項  
 ①斐川地区本部正職員登用に関する内規の制定について
- (2) 報告事項  
 ①平成30年産米販売進捗について  
 ②貯金・貸出金実績について（平成31年1月末）  
 ③今週の金利について  
 ④主要実績一覧表について（平成31年1月）  
 ⑤斐川地区本部人事配置等の変更と人事発令について  
 ⑥斐川地区本部運営委員候補者の報告について  
 ⑦JAしまね各専門委員会の報告について

斐川地区本部運営委員会情報 2月25日開催

- (1) 報告事項  
 ①平成30年産米販売進捗について  
 ②貯金・貸出金実績について（平成31年1月末）  
 ③斐川地区本部主要実績一覧表について（平成31年1月）  
 ④JAしまね中期経営方針について（要約版）  
 ⑤斐川地区本部人事配置等の変更と人事発令について  
 ⑥斐川地区本部運営委員候補者の報告について  
 ⑦業績還元について  
 ⑧特定財産の活用について

組織広報課から

TEL 73-9605

健康だんだんチャレンジ実行委員会

# お花見ウォーキング

日時 4月8日(月) 10:00~11:30

\*安全を考慮し、少雨でも中止となります。

集合場所 斐川公園管理棟前駐車場

参加費 無料

申込締切 3月29日(金)

参加申込 JA斐川地区本部 組織広報課 73-9605  
 又はひかわ医療生協・グリーンコープでも受付ています。

桜の時期に斐川公園の中をのんびり、ゆっくりと短いコースを歩きます。途中で休憩を入れてのレクリエーションも行います。気軽にご参加ください。



【健康だんだんチャレンジ実行委員会】は、「ひかわ医療生協」・「グリーンコープ」・「JAしまね斐川地区本部」の町内3つの「協同組合」が協力し地域の健康づくりについて取り組んでいます。

自動車整備工場から

## 今月の特選車

TEL 73-9627

### 日産 デイズ ルークス

初度登録 H27年2月  
 走行キロ 12,590km  
 車体色 ブラウン  
 ミッション AT  
 2WD エアコン パワステ カーナビ



車検整備付

車両本体価格 **1,320,000**円 (税込) (諸費用別)

担当 山根、中浜、古瀬



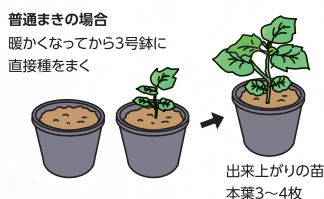
# 形・色が多彩で 楽しみ多い ズッキーニ

板木技術士事務所 ● 板木利隆

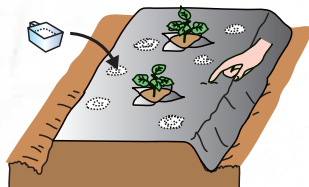
ズッキーニはカボチャの仲間の「ペポ種」の一つで、つるなしカボチャの別名もあります。他に日本種、西洋種があります。近年消費が急速に伸びて知名度も高まり、今やすっかりおなじみの野菜となりました。主にはキュウリほどの大きさで若取りします。ゴルフボール大のかわいい球形果の品種もあり、バリエーションが豊富です。

種まきの適期は3月下旬からですが、種子は早めに準備しておきましょう。

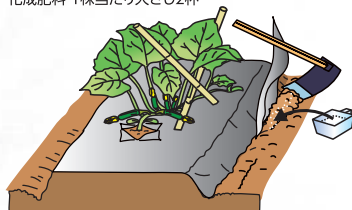
苗作りは普通のカボチャに準じて、3号のポリ鉢に2粒まきし、本葉出始めの頃間引いて1本立てとし、本葉3~4枚になった頃に畑に植え出します。元肥に堆肥、なたね油かす、化成肥料を施し、畝間130~150cm、株間70cmぐらいに植え付けます。



第1回追肥  
植え付けの半月後、株の近くの所々に  
指先で穴を開け、肥料を施す。  
化成肥料 1株当たり大さじ1杯



第2回追肥  
収穫始めの頃、フィルムの裾をめくり上げて追肥する。  
化成肥料 1株当たり大さじ2杯

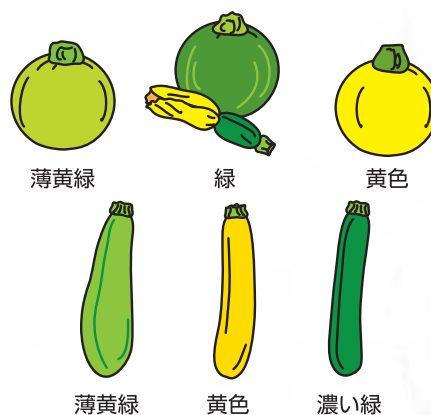


風が強い場所ではつるが振り回されないように  
短い支柱を交差させて立て固定する

しょう。

主な品種としては、長形緑色果の「ダイナー」(タキイ種苗)、「グリーントスカ」(サカタのタネ)、黄色果の「オーラム」(タキイ種苗)、「ゴールドトスカ」(サカタのタネ)、卵形果の「グリーン・エッグ」「ゴールドイー」「ブラック・エッグ」(神田育種農場)などがあります。

炒め物、揚げ物、煮物など、さまざまな調理に向くズッキーニ。収穫遅れで大果になり過ぎた場合は、バーベキューにするとおいしくいただけます。



雌花は短縮した茎に多く付き、開花後の肥大は早いのが特徴です。長形種は20cmぐらいになったら遅れずに収穫しましょう。通常開花後3~6日ぐらいで収穫しましょう。

多湿を嫌うので、畑の排水を良くするために、図のように短い支柱を、つるを挟むように交差させて立て、固定しま

※関東南部以西の平たん地を基準に記事を作成しています。

島根県庁 農村整備課からのお知らせ

# 始めてみませんか 農地や水路の 草刈り交付金

地域でチームを作り、チームの活動として行う農地・水路・農道・ため池などの草刈りや泥上げ作業に対して交付される交付金があります。その名も「**多面的機能支払交付金**」（以前の名前は「農地・水保全管理支払」でした。）

農業や農村はいろいろな役割（多面的機能）を持っていますが、この役割は皆さんの普段の草刈りや泥上げにより保たれています。この交付金は皆さんの活動を支える交付金です。

- 交付対象** 農業者のみ または農業者および地域住民等で構成される組織 など
- 交付金額** 保全対象が田の場合**3,000円**／10a／年 など
- 対象活動** 農地法面の草刈り、用排水路の泥上げ、水路・農道・ため池の軽微な補修 など  
※5年間の計画・実施が必要です。
- 受付期間** 6月（市町村毎にメ切日は異なります。）

※申請には、活動組織の規約等の作成が必要です。お早めにお住まいの市町村の農業関係課または県農村整備課（TEL：0852-22-6262）までお問い合わせください。



JAしまね 総合ポイントカード「おさいふカード」会員様へ

**おさいふカード  
会員募集中!!**

## 優待割引のお知らせ

# JAしまね×洋服の青山・はるやま



店内全商品 割引後価格から更に

# 10%OFF!!

ご利用の際には、提携店舗にておさいふカードをご提示ください。

**提携店舗** 〈洋服の青山〉松江店・島根 斐川店・出雲浜山通店・浜田店・益田店・米子本店・三次店  
〈はるやま〉松江店・島根三刀屋店・出雲店・島根大田店・浜田店・益田店・米子店・三次店

※他の割引が併用できない商品・サービスが一部ございます。詳しくは係員にお尋ねください。 ※洋服の青山ではAOYAMAタイアップカード入会（入会無料）が必要となります。

**JAしまね** お問い合わせ / **本店経済部** TEL:0853-25-8907

## いちごのババロア



ふわふわぶるぶるのいちごスイーツ。プリンのような、ムースのような食感です。旬のいちごの甘酸っぱさと香りが口の中でとろけます。とっても簡単なスイーツレシピです。

## ●材料（4個分）

いちご……………150g	生クリーム……………100cc
砂糖……………50g	ソース
レモン汁……………小さじ2	いちご……………100g
ゼラチン……………1袋（5g）	リキュール……………少々
水……………大さじ2	

## ●作り方

- ①いちごをボールに入れつぶす。
- ②①にレモン汁、砂糖を入れ混ぜる。（ミキサー、フードプロセッサーを使うと滑らかになる）
- ③水に溶かしたゼラチンをレンジに20～30秒かけて②の中に入れ混ぜる。
- ④生クリームを6分立てにする。
- ⑤③と④を混ぜて型に入れ、冷蔵庫で1～2時間冷やし固める。
- ⑥ソース いちごをピューレ状にしてリキュールを混ぜる。
- ⑦生クリームや、イチゴ、ソースなどでデコレーションする。

## JA職員が、電話や店舗外などで暗証番号をお聞きすることは **絶対にありません!**

警察官・役所職員・JA等の金融機関の職員を名乗り、訪問や電話で、利用者さまのキャッシュカードを預かったり、暗証番号を聞きだす、さらには現金を引出す詐欺事件が発生しています。



### ⚠️ ここに注意!

- ・他人にキャッシュカードを渡したり、見知らぬ相手はもちろん家族を名乗るような場合でも、暗証番号を教えないでください。
- ・不審なことがあった場合や、誤って口座情報を教えてしまった場合は、直ちに、警察・お取引のある支店にご連絡ください。

### ⚠️ 被害防止策はこれだ!

1日あたりのATM取引（お引出し、お振込み）のご利用限度額を引き下げることができます。お取引のある支店へご相談ください。

### ✍️ 表紙紹介

表紙のイラストは野々村 直通（ののむらなのおみち）先生に描いていただいています。

今月の表紙は松江市の堀川遊覧船です。松江城を取り囲む約3.7kmの堀川を、50分ほどかけてゆっくりと遊覧するこの堀川遊覧船は、松江の人気観光スポットとしてたくさんの観光客が乗船します。松江の歴史を解説する船頭さんの名調子も魅力のひとつです。冬季は「やぐらこたつ」を設置した「こたつ船」が運航され、冬の風物詩となっています。

### 📝 編集後記

この原稿を執筆時点（2月末）で思うことは、今年は雪が少なかったということです。本店がある県庁周辺では雪が一度も積もらず、山間部でも例年と比べるとずいぶん少なかったのではないのでしょうか。毎朝自転車通勤している身としては雪が無いのはありがたいと思う反面、日本の四季から冬が無くなったみたいで寂しい気もします。（和）

### 【今月の表紙の原画】

レイアウトの都合により表紙のイラストは原画の一部表示となっています。原画の全体は次のとおりです。

